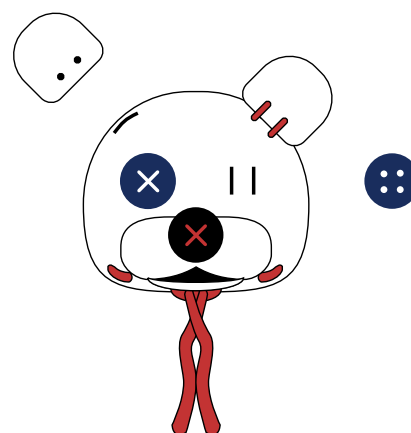




くみぐま設計図

～ご当地くみぐま制作のための参考資料～

更新日：2019.4.1

Ver1.1



【変更履歴】

[2019.02.14] (横山) ver1.0 公開

[2019.04.01] (横山) ver1.1 修正

※本設計図は、開発中の「ゼロ号サンプル」をベースに記載しています。

※特に頭部と胴体の取付形状については、変更になる可能性がありますので、ご注意ください。

はじめに

くみぐまは、ぬいぐるみであり、アートプロジェクトです。

「くみぐま」は、日本の地域産業の魅力を世界中で愛されるクマのぬいぐるみにすることで、地域産業をより身近で楽しく体験してもらうことを目的に開発しました。

その昔、日本には多くのつくり手の技が集結し、日常的に使われる工芸品がありました。例えば戦国時代、武将が身につけていた鎧兜は、木工、鉄鋼、漆塗り、生地、染め、皮革、組紐など、様々な職人の技が集まり、一つの作品となって、戦場という公の場で披露されていました。

くみぐまは、現代の地域産業が集まり楽しむためのぬいぐるみです。右のイラストではクマが描かれていますが、12個のパーツでつながればどんな動物でもよく、つくり手のコンセプトによって、いろんなカタチを提案することができます。

今後、様々な地域でくみぐまを活用したイベントを行います。ぜひ皆様のオリジナルのくみぐまを作ってご参加ください。一緒に、くみぐまの世界を楽しみましょう！

くみぐまプロジェクト
横山 貴敏



ご当地くみぐまづくりルールブック（注意点）

くみぐまは、耳・腕・足など12個に分割されたパーツを使って組み立てるぬいぐるみです。

パーツを作る人、広める人、売る人、集める人、遊ぶ人など、すべての参加者がゆるく楽しく参加できるように、構造やルールは限りなく単純にしていきたいと思っています。

そこで本設計図は、くみぐまのベースとなるぬいぐるみ「ゼロ号サンプル」をもとに

- ①大きさ（全体のサイズ感）
- ②パーツの構造
- ③組み立て方：パーツの取り付け方

を中心に記載しています。

オリジナルパーツづくりは、他のくみぐまとも繋がることを注意して頂ければ、大きさや色、形状（耳をウサギにするなど）はかなり自由に作っていただいて構いません。

もし不安な点が有りましたら、気軽にご相談ください。

我楽田工房／Bono Inc.
info@kumiguma.com

【くみぐま】基本パーツ

01 : 頭部

02 : 胴体

03 : 左耳

04 : 右耳

05 : 左目

06 : 右目

07 : 鼻

08 : 尻尾

09 : 左腕

10 : 右腕

11 : 左足

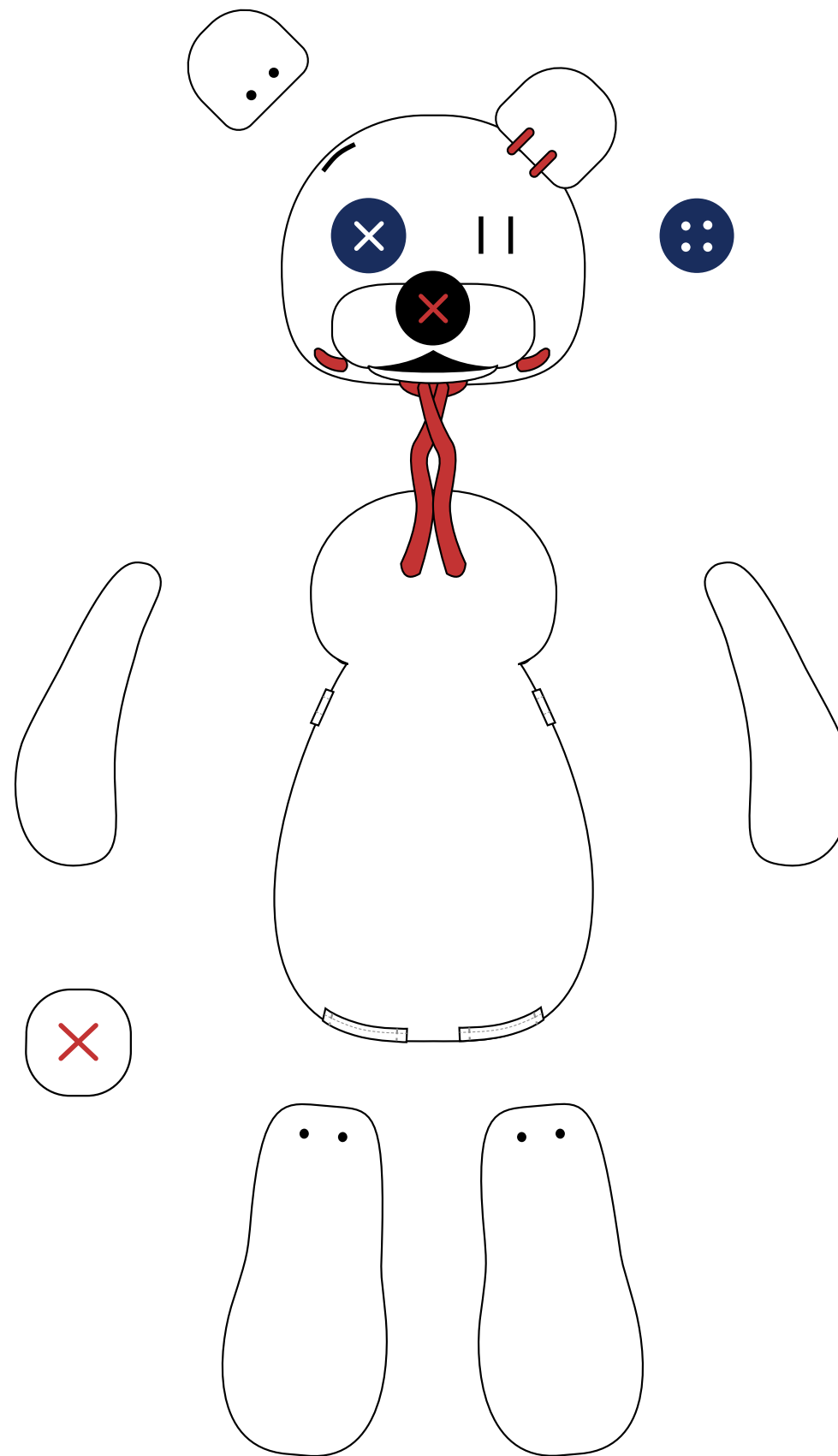
12 : 右足

00 : 組み紐

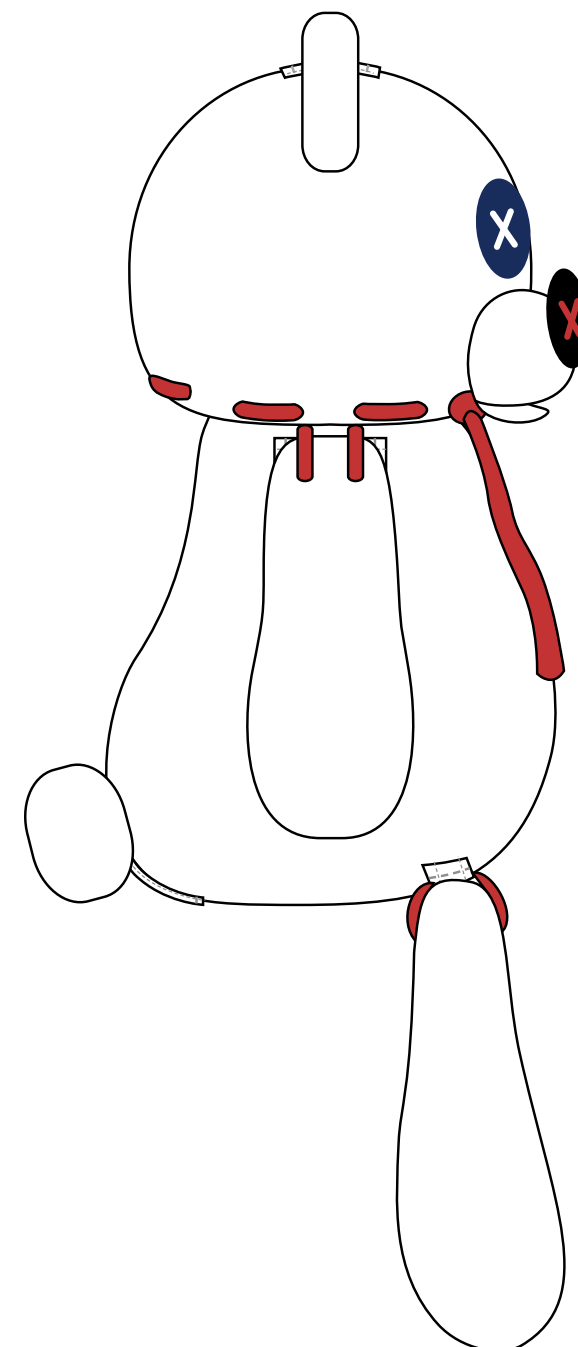
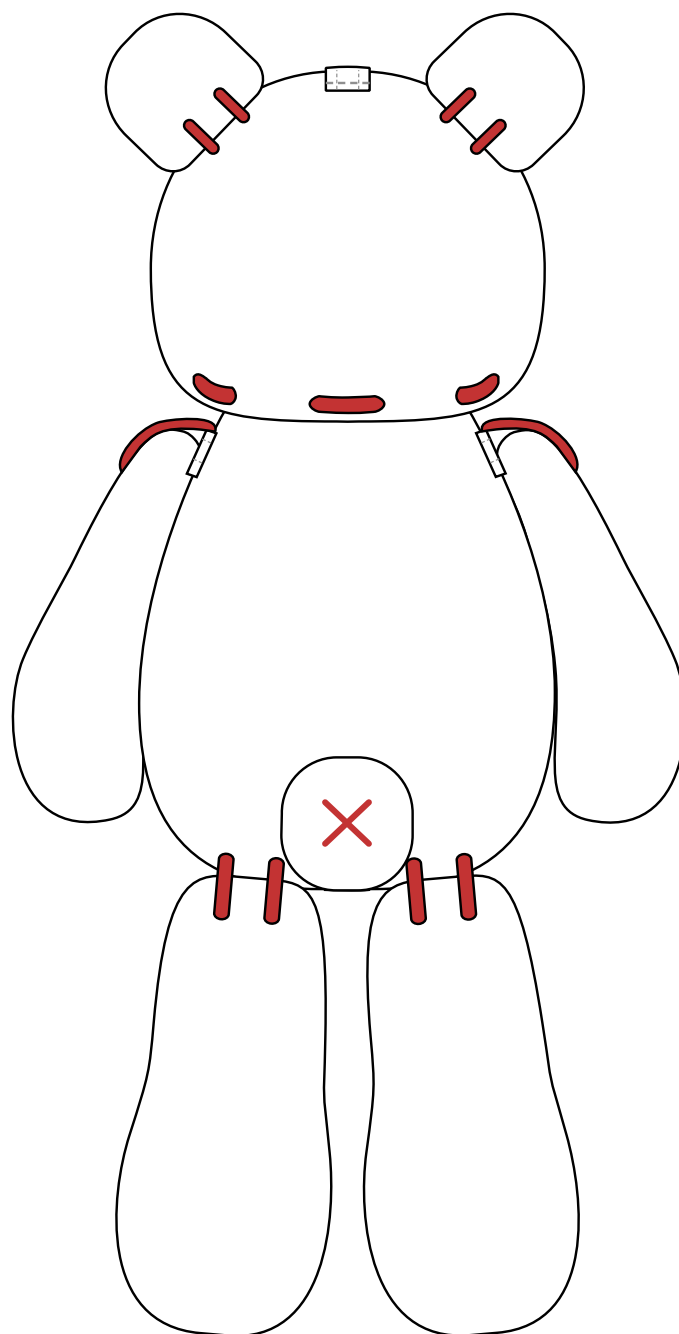
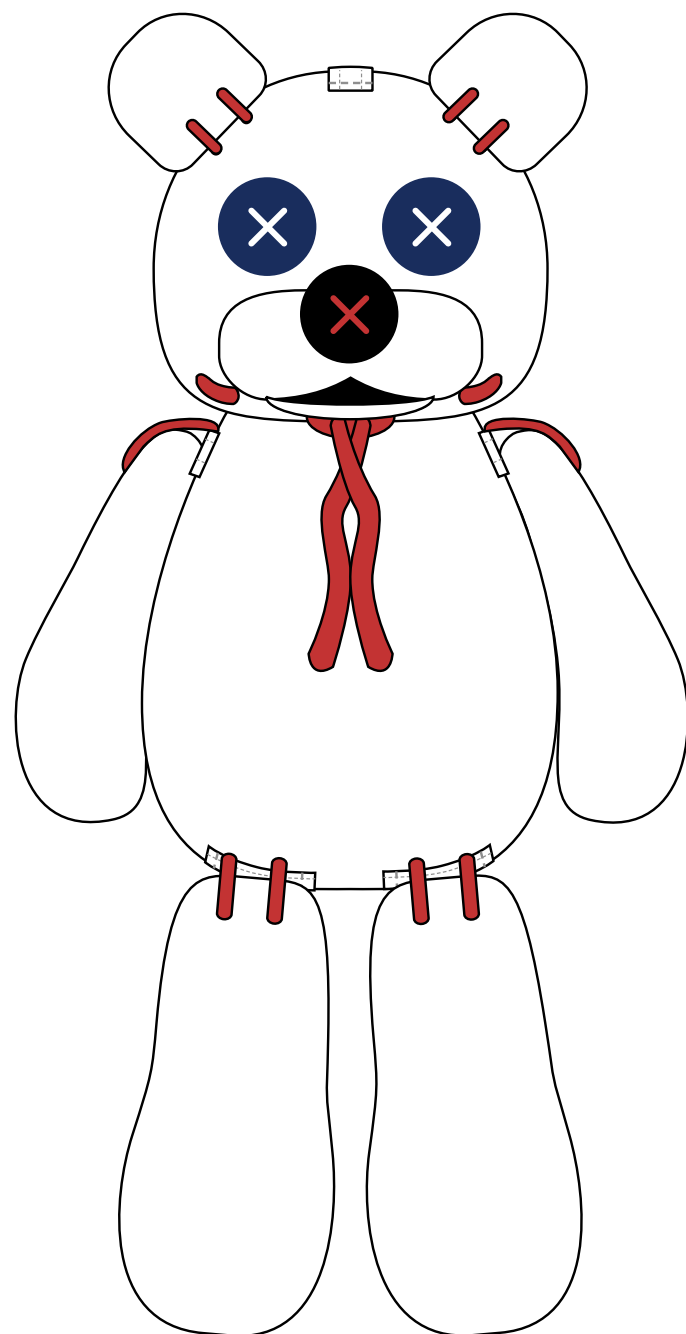
[A] 太紐

[B] 中紐

[C] 細紐

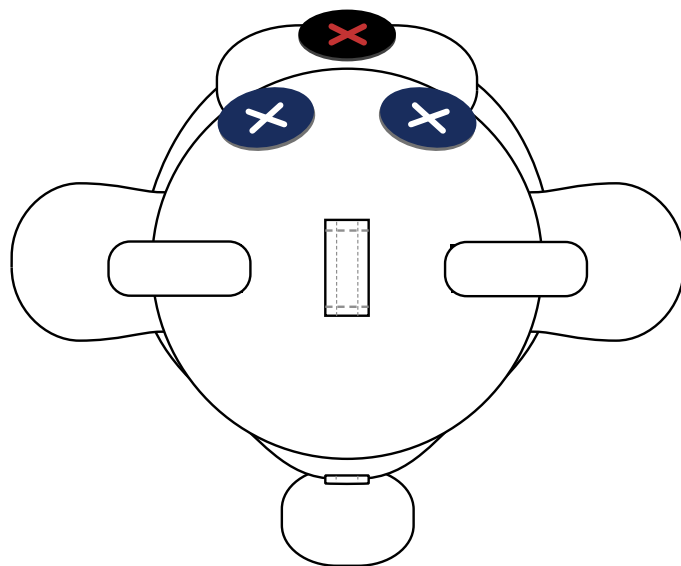


【全体図】 立ちポーズ

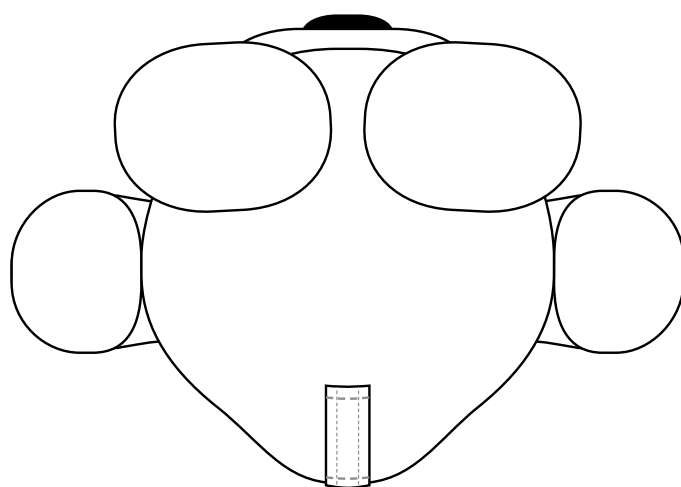


【全体図】 上面・底面

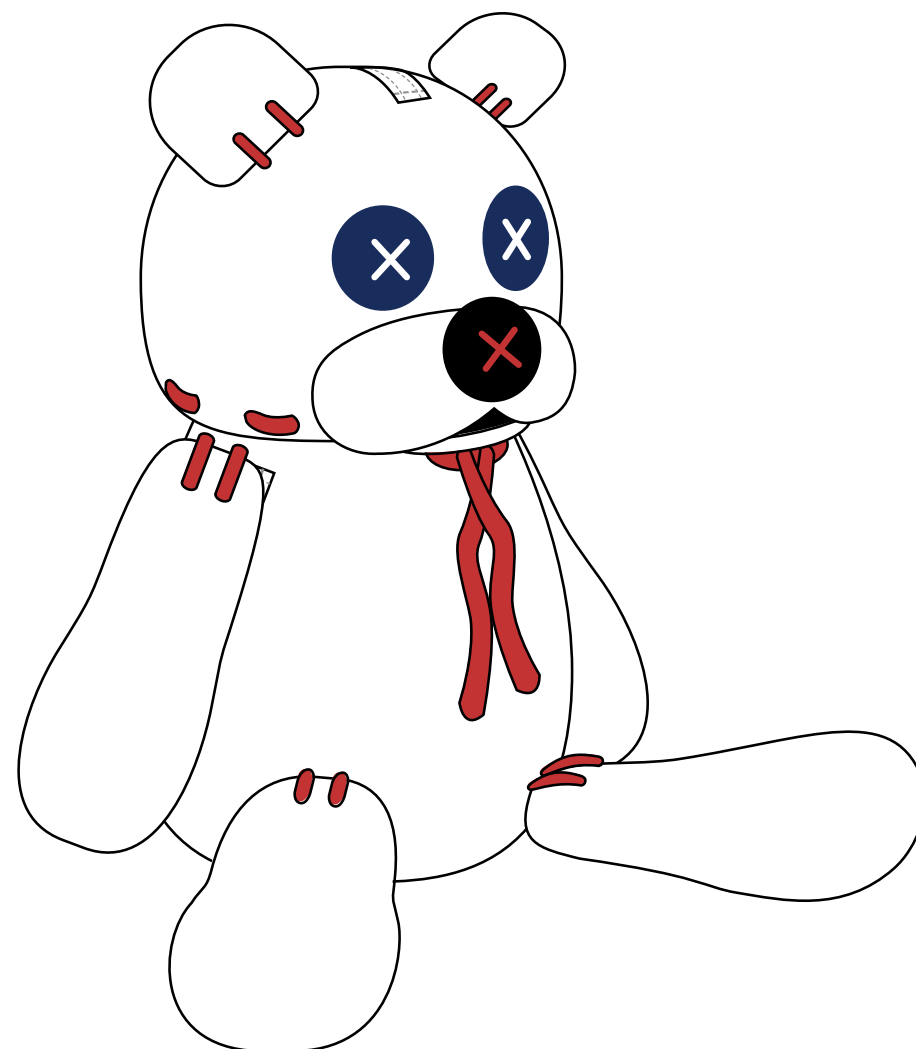
上面 ↑



底面 ↑

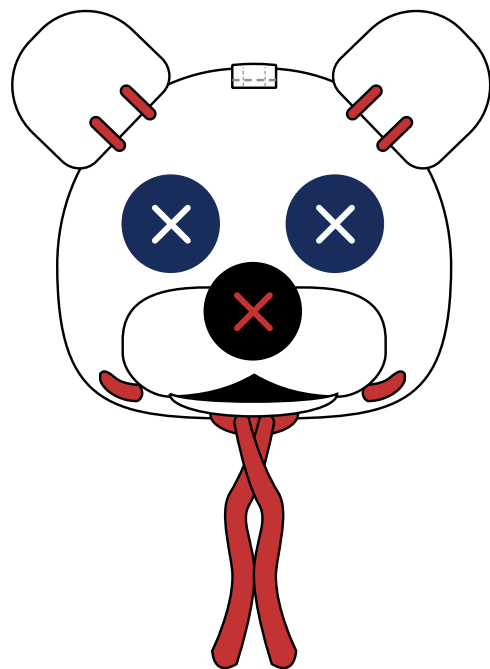


斜面図

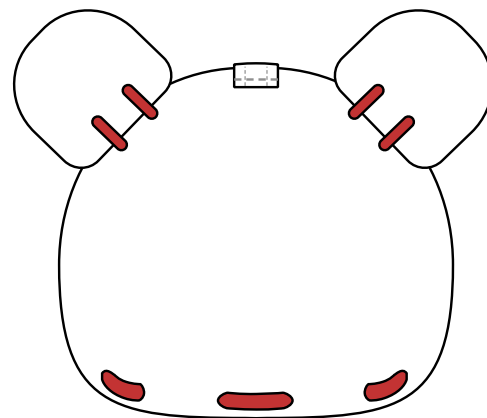


【パーツ】 01 頭部 (パーツ付き)

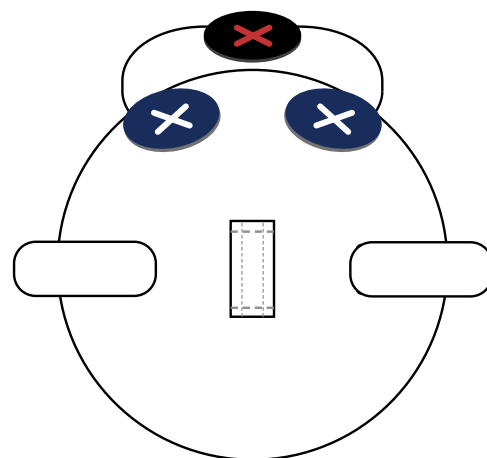
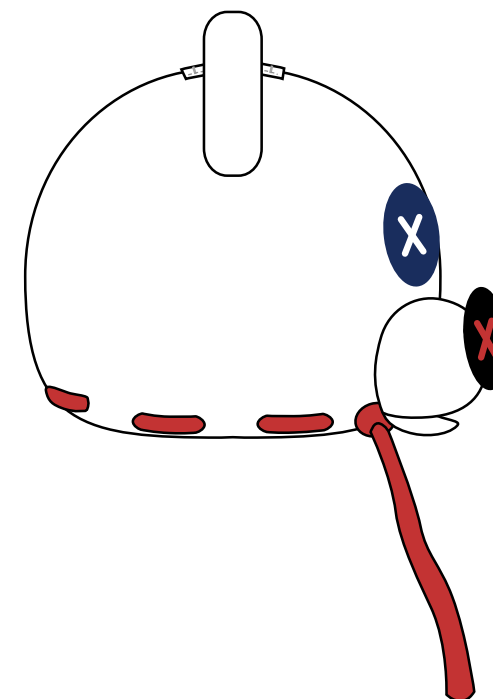
正面



後部

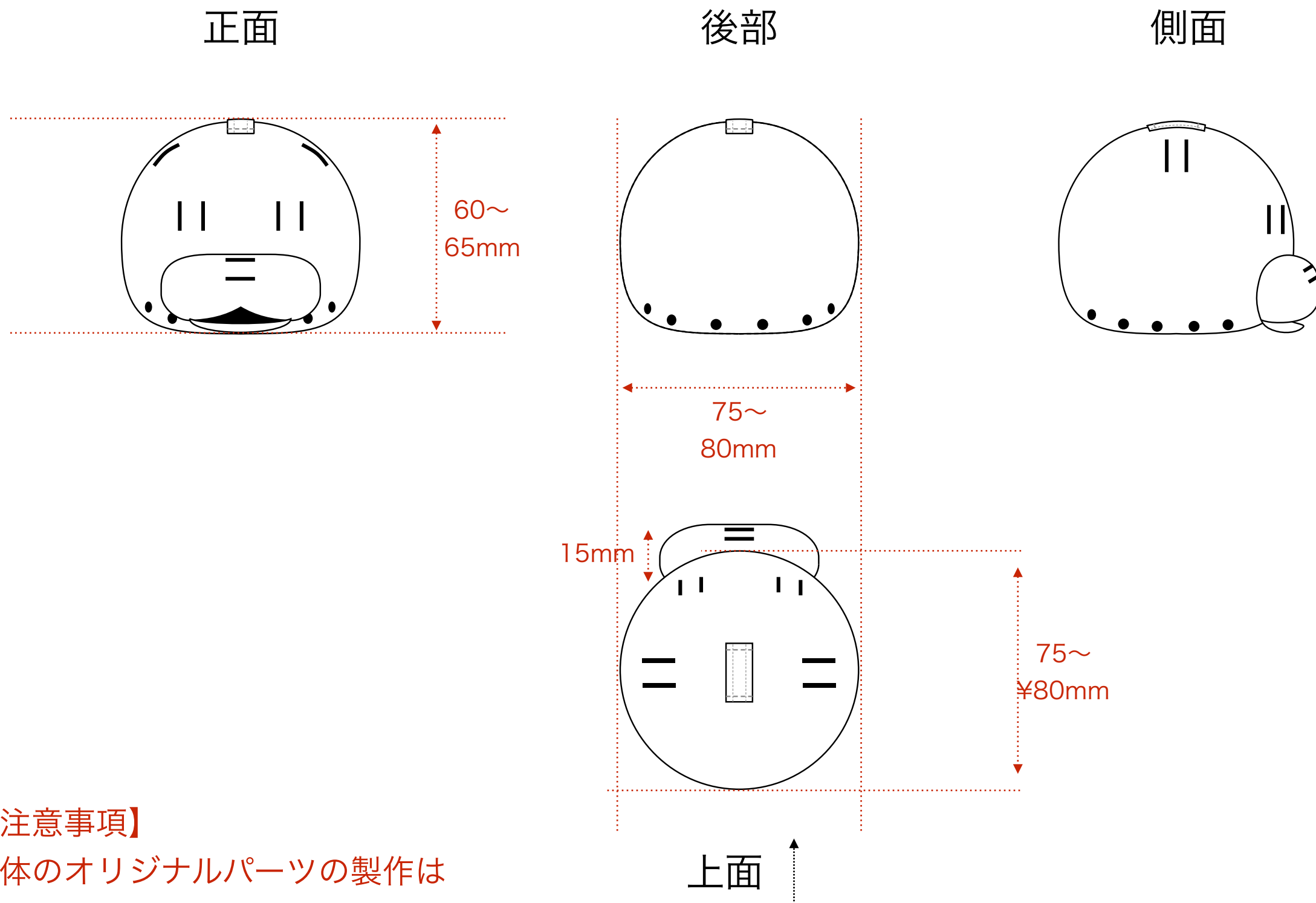


側面



上面 ↑

【パーツ】 01 頭部（パーツを外した状態）



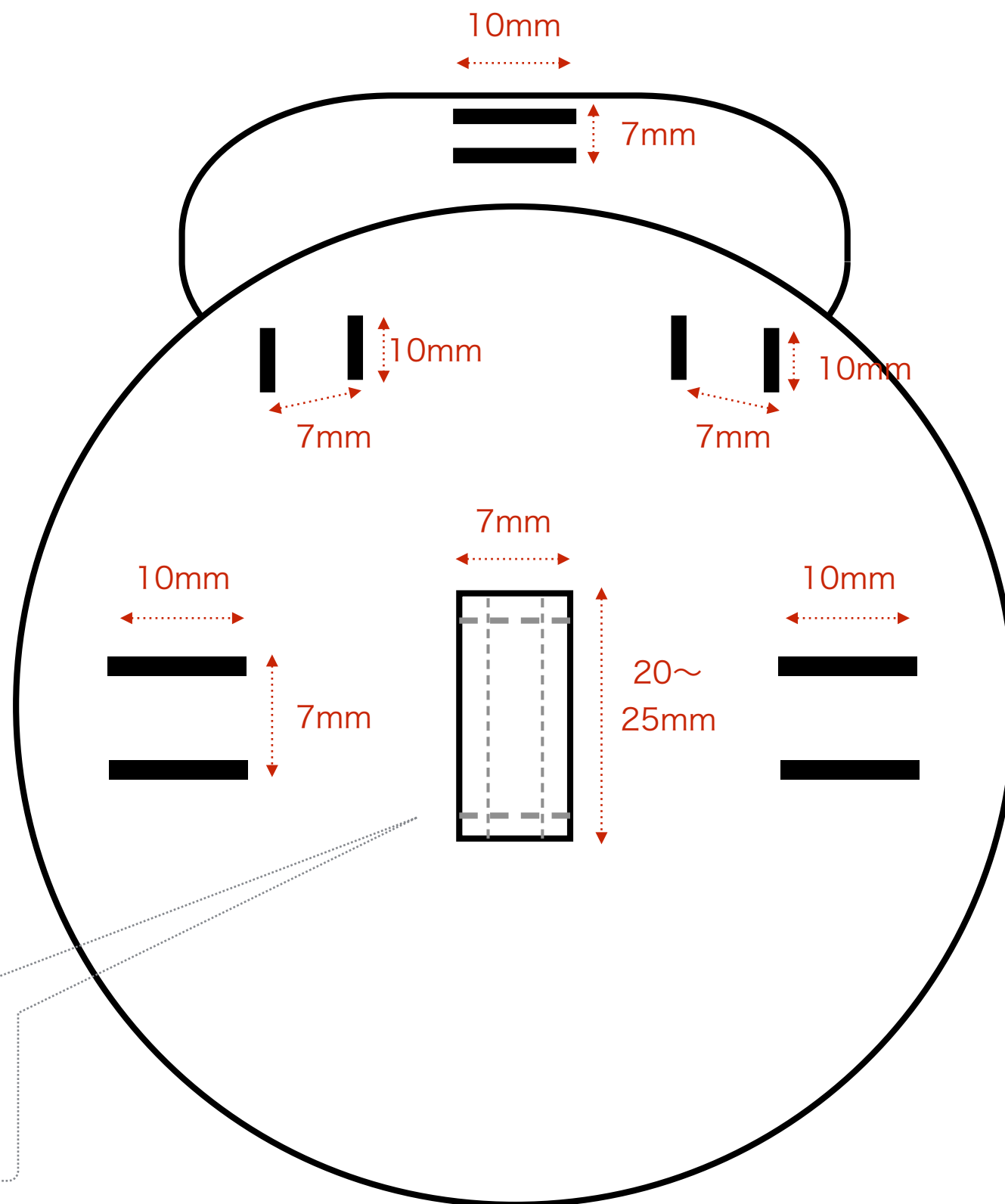
【注意事項】

胴体のオリジナルパーツの製作は
できません。ご注意ください。

【パーツ】 01 頭部 (ボタンホール)

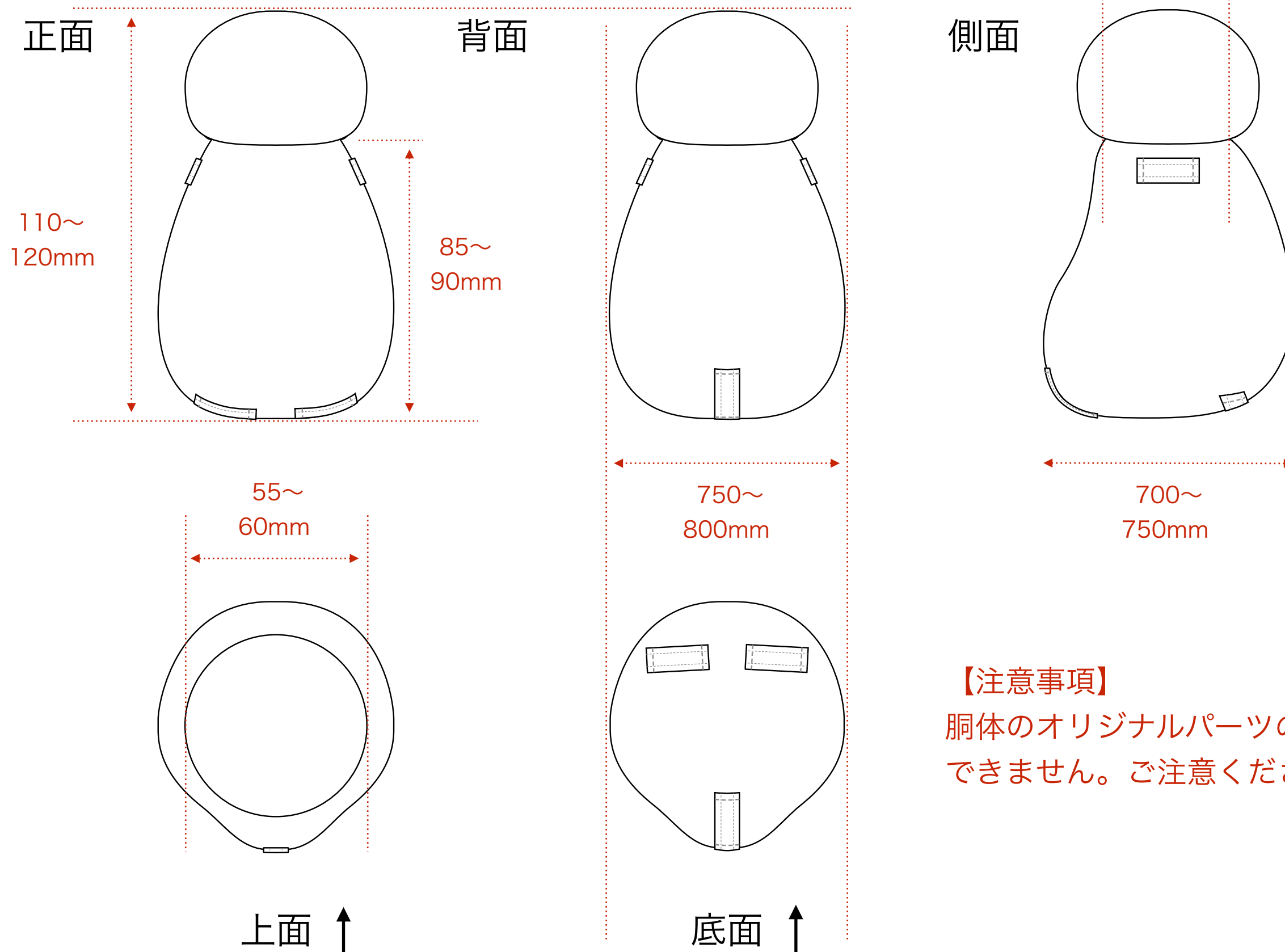
※ボタンホール加工

目・鼻・耳は、長方形のボタンホールを作る



イラストでは頭頂部にループを
付けてますが、
こちらのデザインは任意です。

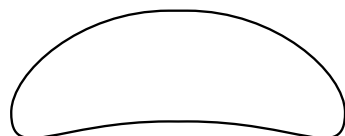
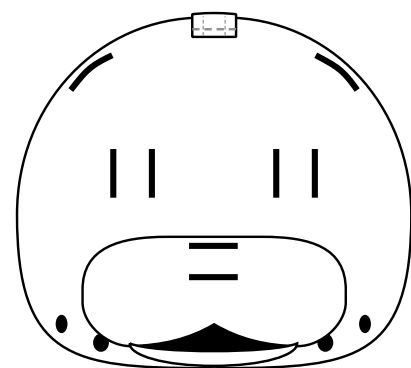
【パーツ】 02 胴体



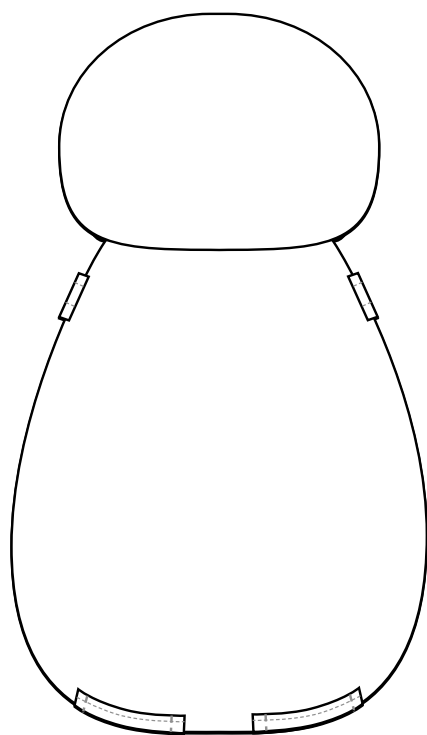
【注意事項】

胴体のオリジナルパーツの製作はできません。ご注意ください。

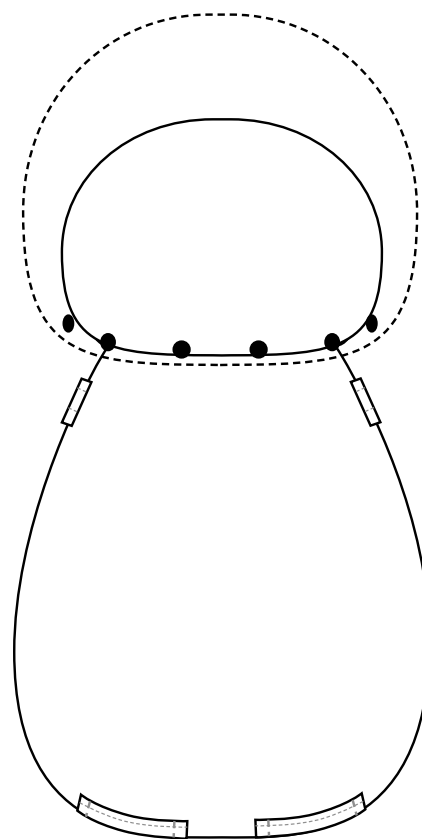
【パーツ】 01 頭部 （胴体との接続イメージ）



※必要なら頭に
クッション入れる

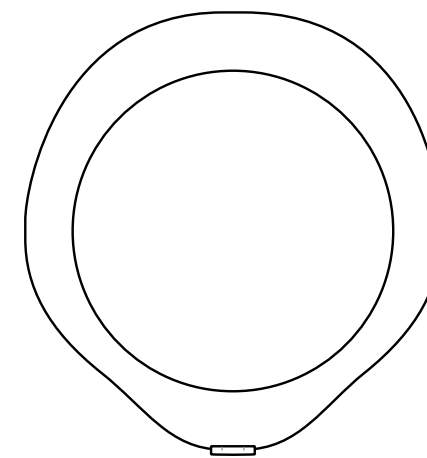
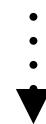
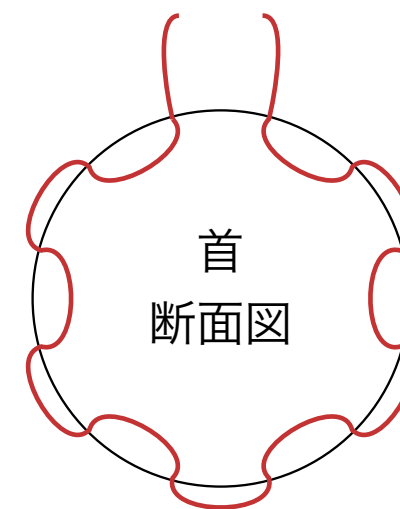


正面



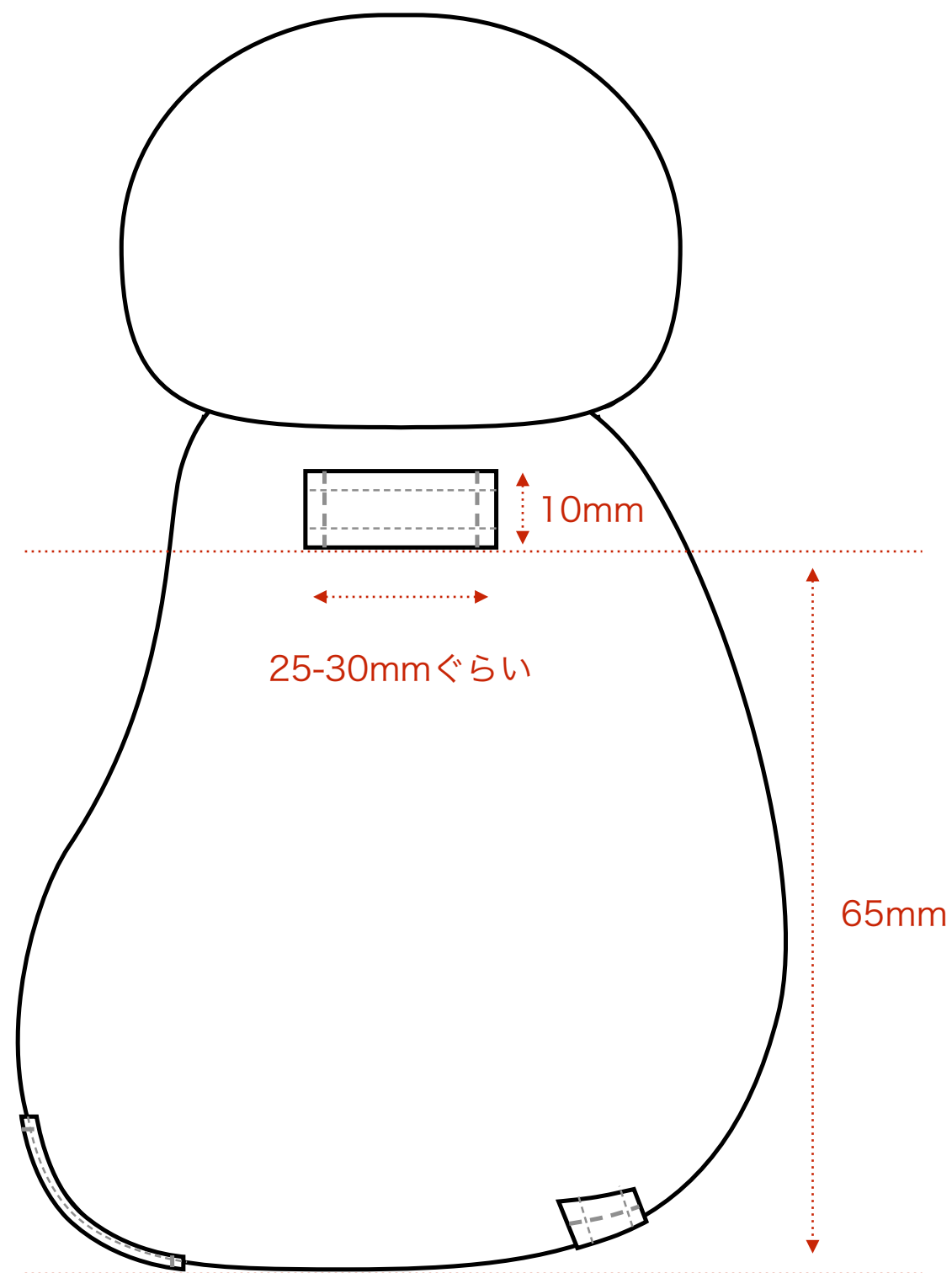
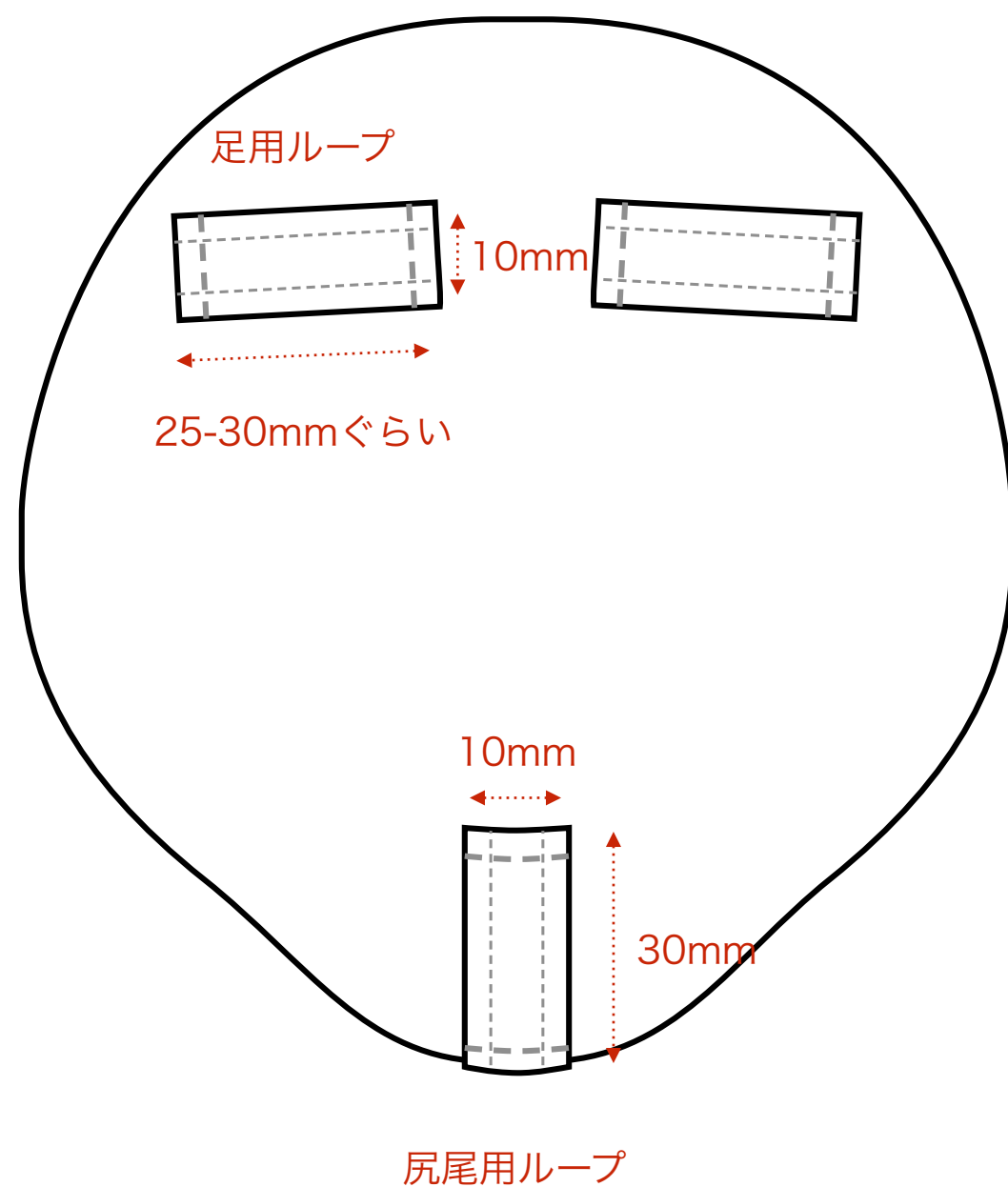
正面

首周りに12個のホールをつくり、
組み紐を通し、胴体に取り付ける

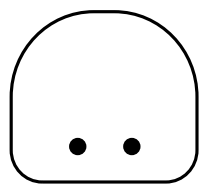


上面 ↑

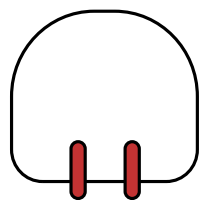
【パーツ】 02 胴体（ループ）



【パーツ】 03・04 耳



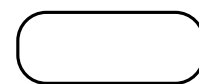
正面



紐付き



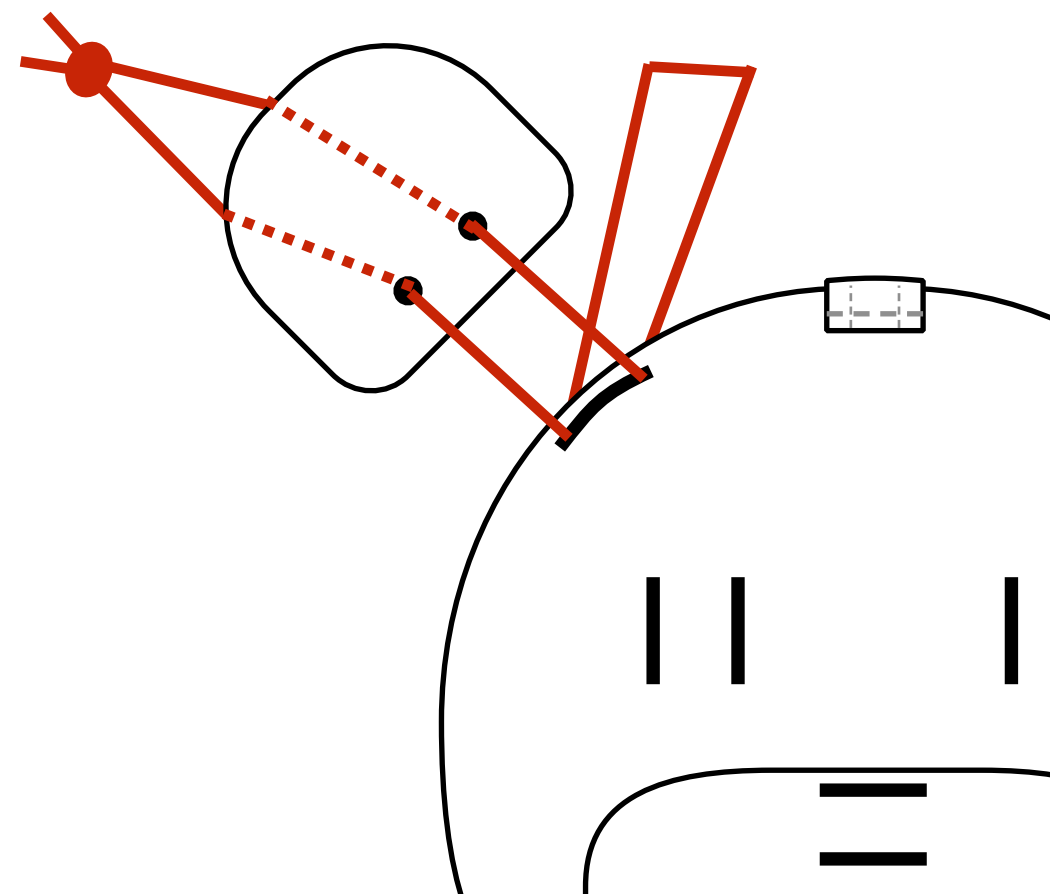
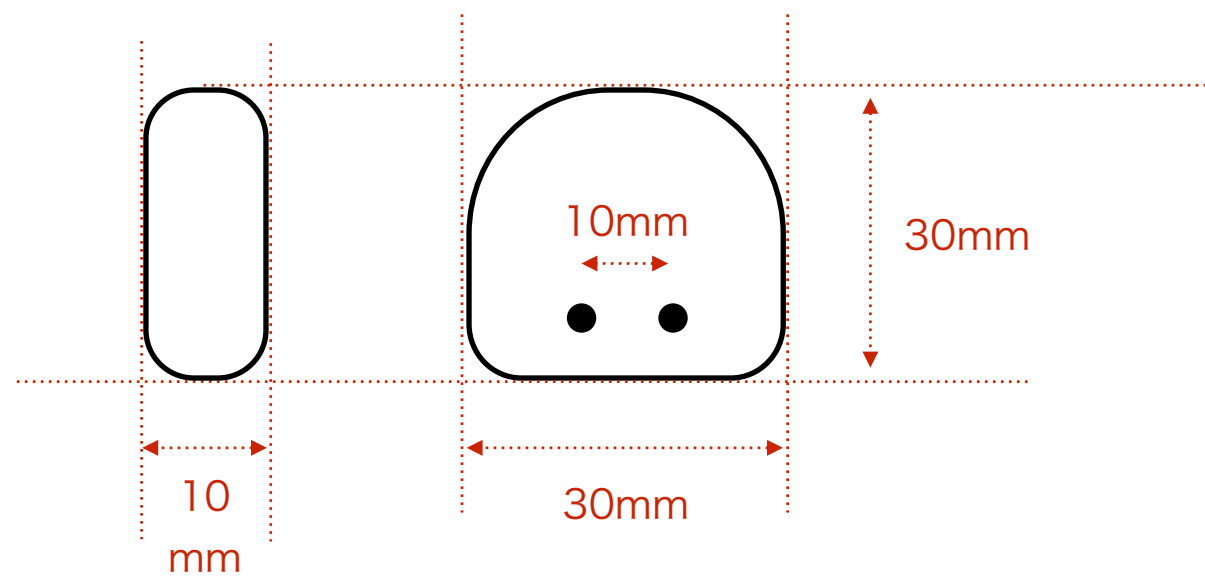
側面



上部

※紐の通し方

腕と足と同じように、ヒモの輪の部分ボタンホールを通して結び目に括り付ける



【パーツ】 05・06 目



正面



紐付き



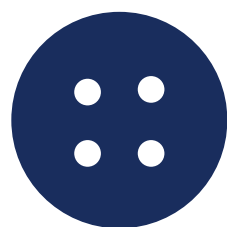
側面



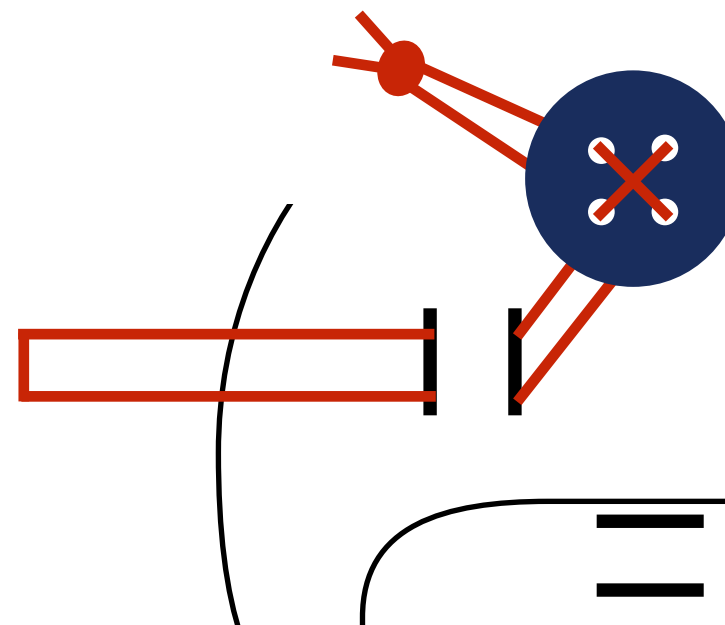
上部

※補足

モックでは、一本の組み紐でボタンを×字に通してから
頭部につなげ、頭の内側で結んでいる。



直径20mm



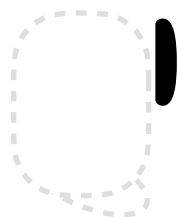
【パーツ】 07 鼻



正面



紐付き



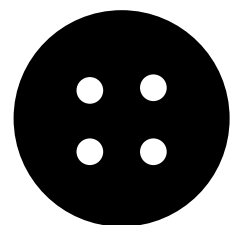
側面



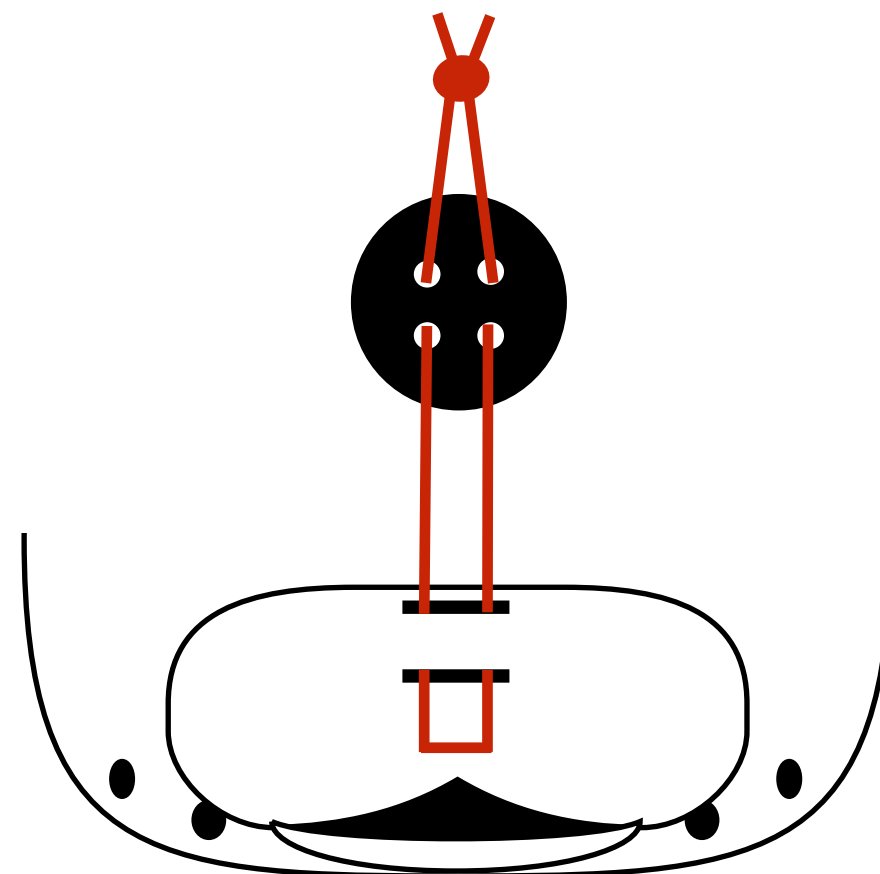
上部

※補足

モックでは、一本の組み紐でボタンを×字に通してから頭部につなげ、ボタンの裏側で結んでいます。



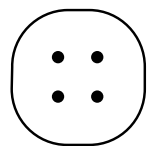
直径20mmぐらい



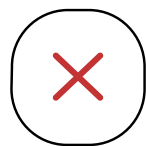
【パーツ】 08 尻尾

※補足

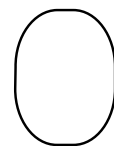
1本の組み紐で胴体のお尻部分にある「ループ」とつなげる。



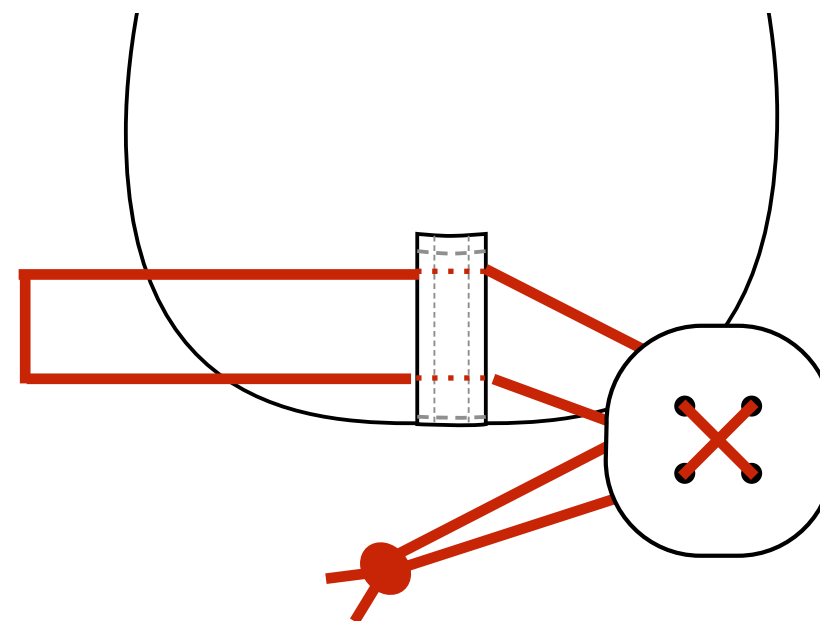
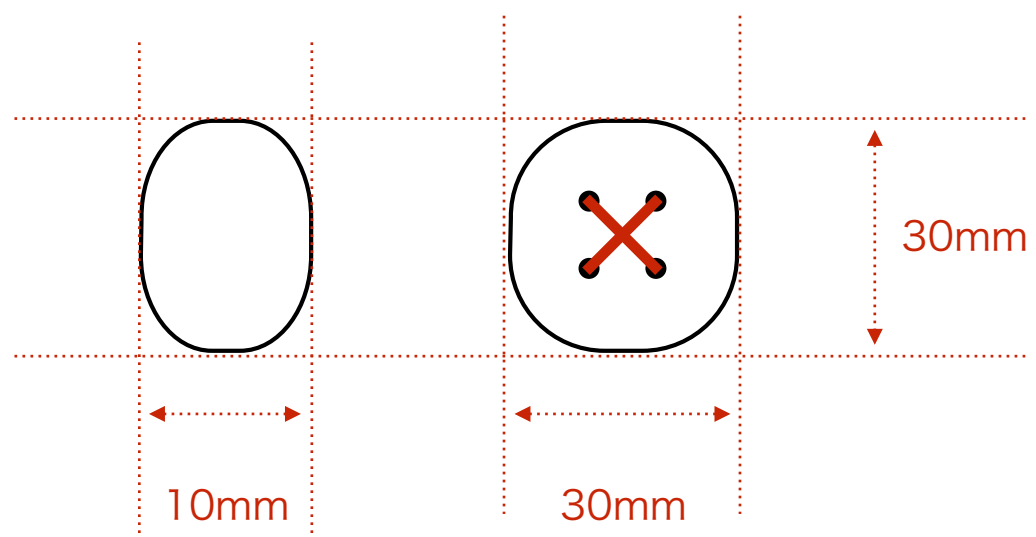
正面



紐付き



側面

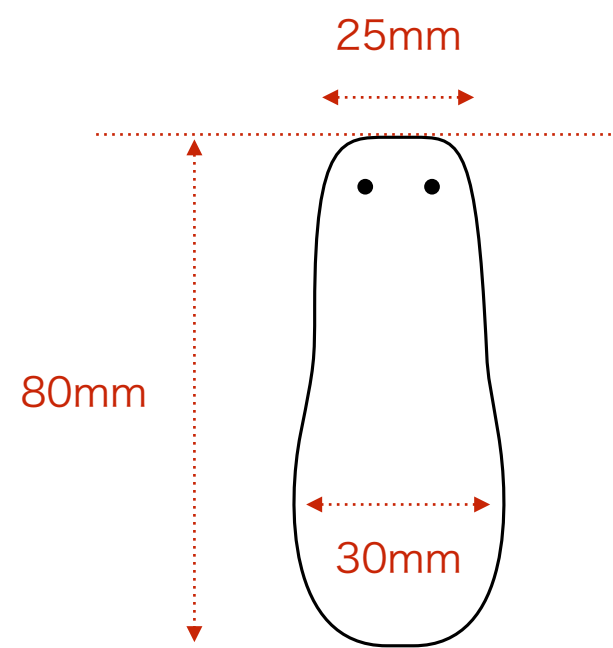


【パーツ】 09・10 腕

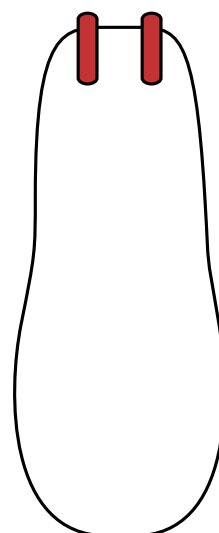
※補足

1本の組み紐で、胴体にある「ループ」とつなげる。

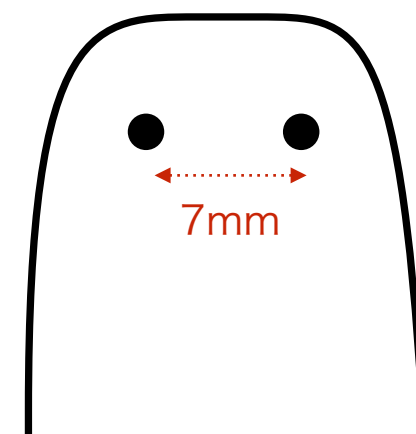
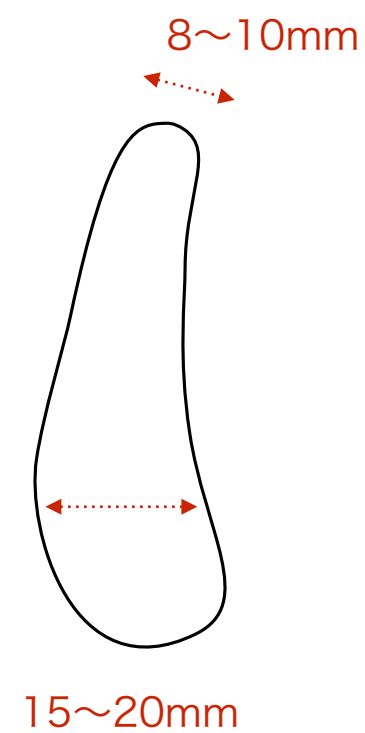
正面



紐付き

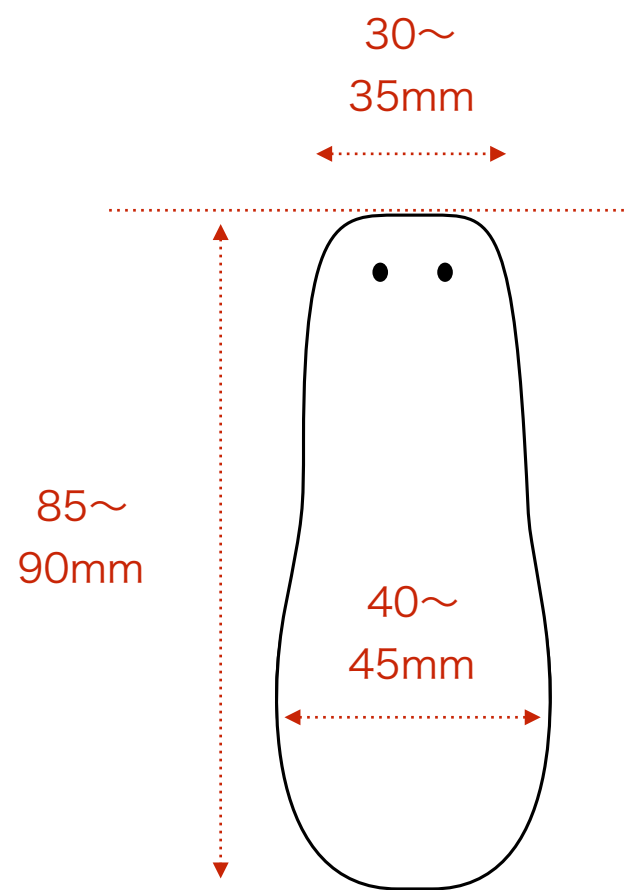


側面

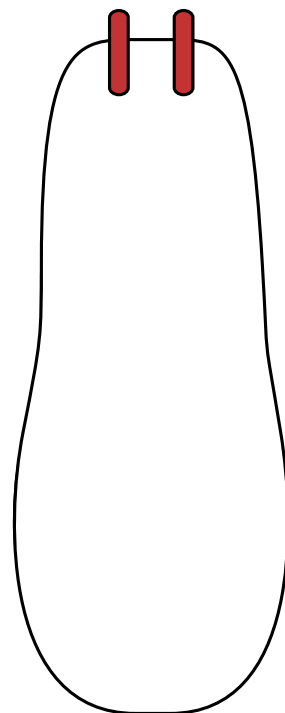


【パーツ】 11・12 足

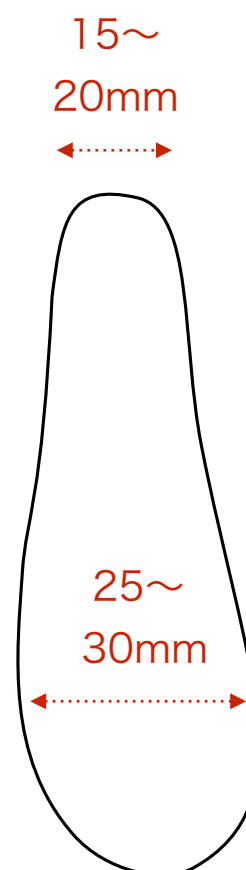
正面



紐付き

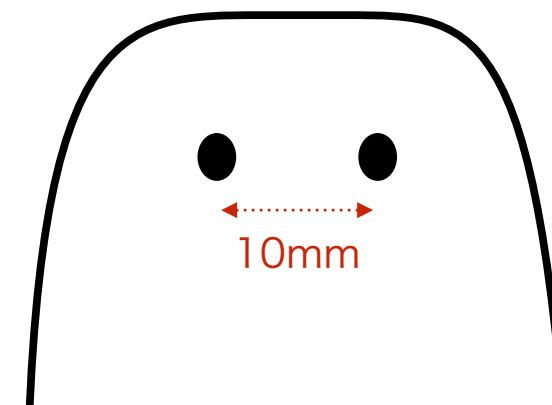


側面（右足）



※補足

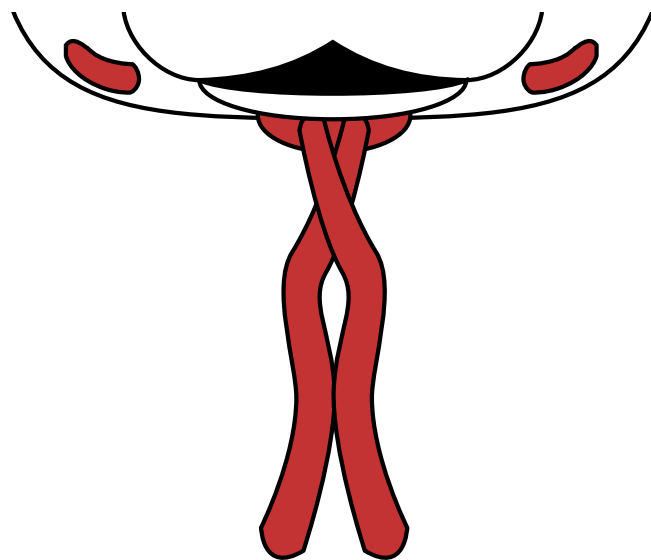
1本の組み紐で、胴体にある「ループ」とつなげる。



【パーツ】 00 組み紐

【太紐】

くび周り

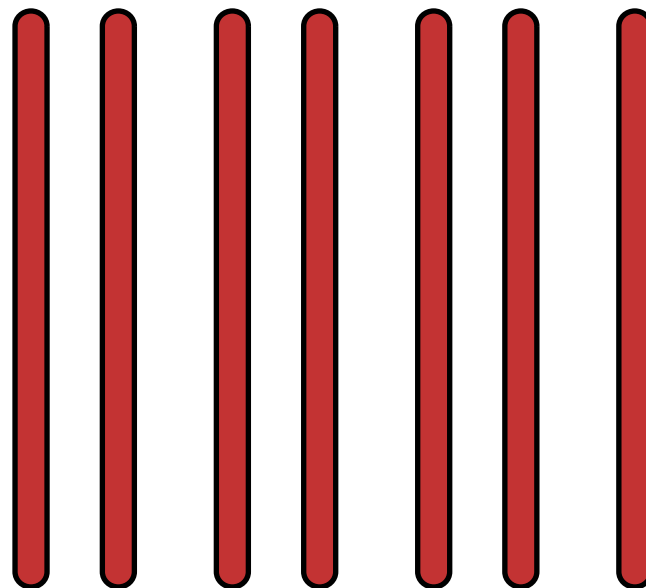


太さ：3～3.5mm

合計：1本

【中紐】

腕2・足2・耳2・尻尾1



太さ：2.0～2.5mm

合計：7本

【細紐】

目2・鼻1



太さ：1.2～1.5mm

合計：3本

【パーツ】 00 組み紐 長さ

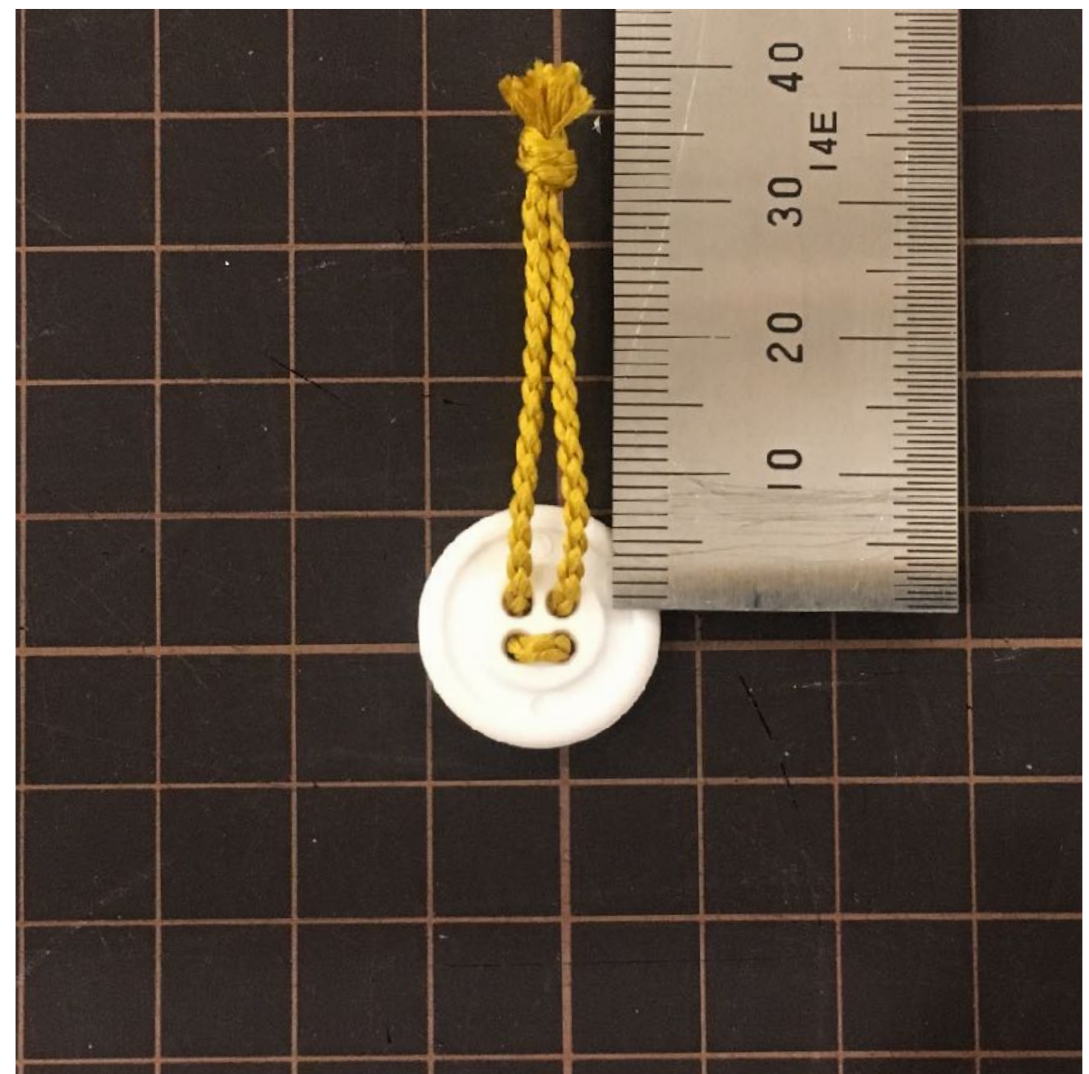
①腕・足・耳のヒモ

ホールから結び目まで、4.0cmぐらい。



②目・鼻のヒモ

ホールから結び目まで、3.5cmぐらい。



【取付例】 腕パーツ



①組み紐の輪を伸ばす



②輪をループに通す



③結び目を輪に通す



④結び目をもう一回転、輪に通す



⑤結び目をループの下に入れる



⑥完成

【取付例】 足パーツ



①組み紐の輪を伸ばす



②輪をループに通す



③結び目を輪に通す



④結び目をもう一回転、輪に通す



⑤結び目をループの下に入れる



⑥完成

【取付例】尻尾パーツ



①組み紐の輪を伸ばす



②輪をループに通す



③結び目を輪に通す



④結び目をもう一回転、輪に通す



⑤結び目をループの下に入れる



⑥完成

【取付例】 耳パーツ



①組み紐の輪を伸ばす



②輪をループに通す



③結び目を輪に通す



④結び目をもう一回転、輪に通す



⑤結び目をループの下に入れる



⑥完成

【取付例】 目パーツ



①組み紐の輪を伸ばす



②輪をループに通す



③結び目を輪に通す



④結び目をもう一回転、輪に通す



⑤結び目をループの下に入れる
(裏側から引っ張る)



⑥完成

【取付例】 鼻パーツ



①組み紐の輪を伸ばす



②輪をループに通す



③結び目を輪に通す



④結び目を引っ張りながら、ボタンの内側で時計回りに巻く



⑤結び目をループの下に入れる



⑥完成

【写真】 立ちポーズ



【お問い合わせ】

本設計図に関するお問い合わせは、以下の連絡先にてお受けしております。

ボノ株式会社

我楽田工房・くみぐま事務局

URL : <https://kumiguma.com>（問い合わせページ）

メール : info@kumiguma.com

住所 : 〒112-0014 東京都文京区関口1-29-6,1F

TEL : 03-6228-0051

受付時間 : 平日13:00～17:00（休日：土日祝）

【くみぐまに関する知的所有権について】

「くみぐま」は、ボノ株式会社の登録商標です。

また、当設計図、くみぐまのホームページや配布物で公開されている写真、映像、イラスト、ロゴ、文章などの著作物の著作権は、ボノ株式会社、または、情報提供者に所属します。

基本的に引用として、SNSやブログなどで自由に紹介していただいても大丈夫です。